

事務事業 No./名 称	■サービス部門 生涯－03 明月荘管理運営事業				ザイムスコード及び個別事業名		
	口支援部門				165	明月荘管理運営事業	
主管課	生涯学習課 関連課						
分野名	生涯学習						
目標 (目標値)	なし なし						
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備 考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)			
	人 口	176,669人	176,484人				
	世 帯 数	78,131世帯	77,430世帯				
運営資源 状 況	決算値	2,430千円	2,853千円		指標と評価		
	(国・県)				指標	利用者人数	
	(負担金等)				評価	○	
	(一般財源)	2,430千円	2,853千円		◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		
	人員配置数	0.2人	0.2人			目標値	実績値
	人件費	1,781千円	1,796千円		20年度	3,000人	1,685人
	協働の パートナー				21年度	3,000人	2,054人
事務事業 運営経費	総事業費	4,211千円	4,649千円		22年度	0人	
	市民1人当 りの経費	24円	26円		23年度	0人	
	対象者1人 当りの経費	2,050円	2,759円		最終年度 (年度)	0人	
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名						
	公民館数						
	延床面積						
	職員数(専任)						
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 昭和10年に建築された建物であるため施設各所が老朽化し、施設の安全管理が問題となっている。 土地・建物ともに県所有であるため、対応が困難である。 大規模修繕は県が行うことになっているが、現在、県としての具体的な計画はない。 また、無料施設であるため、維持管理費等の経費の増加が市の負担となっている。					
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 委託業者に庭園管理を委託するほか、職員も庭園の草刈りや建物の見回り等を行い、美観の保持に努めた。					
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 施設の老朽化が進み、現状のままでは利用者の安全管理に支障をきたすため、県へ返還すること と決定したが、代替施設の確保も課題となっている。					
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 県からの借用期限が平成21年度末で切れるため、平成22年度以降の活用方針等について県と本 市の関係課で構成された「明月荘検討会議」において協議した結果、平成22年7月31日をもって閉鎖 し、県へ返還するものとする。					
一次評価(課長評価)				二次評価(部長評価)			
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了							
評価結果	改善の必要性	県からの借用期限が平成21年度末で切れるが、利用者への周知期間を設け平成22年7月31日まで目的外使用許可期限を延長し供用を中止する。今後の活用方針等については、県と本市の関係課で構成された「明月荘検討会議」において周辺の緑地を含め協議を重ねていく。		評価結果	改善の必要性	今後の活用方針等については、県と本市の関係課で構成された「明月荘検討会議」において周辺の緑地を含め協議を重ねていく。	
D	無			D	無		
課長名		鈴木 郁雄		部名・部長名		生涯学習部 植松 芳子	